

## 2) 衛生グループ

衛生グループでは、和歌山県食品衛生監視指導計画に基づき、県内で製造又は販売されている食品等について、残留農薬、動物用医薬品、食品添加物等の検査および調査研究を実施している。また、その他に、家庭用品検査、医薬品等の検査、飲料水の検査等を行っている。

### (1) 行政検査

令和6年度に行った食品、医薬品等の行政検査は448検体（延検査項目数30,355）で、その内容は表2-1のとおりであった。

表2-1. 行政検査

区 分	内 容	検体数	延検査数
生活衛生課	食品関係		
	食品添加物検査（過酸化水素、ソルビン酸等）	170	1,310
	残留農薬検査（農産物中の有機リン系農薬等）	99	25,795
	残留動物用医薬品検査（畜水産物中の合成抗菌剤等）	110	2,970
	鯨類等のメチル水銀調査	10	10
	おもちゃ検査（乳幼児用おもちゃの鉛、カドミウム）	18	36
	家庭用品関係		
	家庭用品検査（乳幼児用衣類中のホルムアルデヒド）	16	16
生活衛生課	水質関係		
	飲用水試験（井戸水の水質検査）	24	216
薬 務 課	医薬品等検査（定量試験等）	1	2
	計	448	30,355

#### a) 食品関係

##### (a) 食品添加物検査（表2-2）

##### i) 殺菌料（過酸化水素）

釜揚げしらす6検体について過酸化水素の定量試験を行った。

その結果、6検体から過酸化水素(0.0005～0.0033 g/kg)を検出したが、いずれも使用基準値以下であった。

また、釜揚げしらす34検体について、当センターで作成・配付した過酸化水素試験キットを用いて食品衛生監視員が簡易試験を実施した結果、いずれの検体からも過酸化水素は検出されなかった。

##### ii) 保存料（ソルビン酸、安息香酸、デヒドロ酢酸、パラオキシ安息香酸エチル、パラオキシ安息香酸プロピル、パラオキシ安息香酸イソプロピル、パラオキシ安息香酸ブチル、パラオキシ安息香酸イソブチル、パラオキシ安息香酸メチル）

食肉製品、魚肉ハム・ソーセージ、みそ、しょうゆ、ジャム、漬物、菓子合計60検体について、延べ460項目の定量試験を行った。

その結果、食肉製品2検体、漬物3検体からソルビン酸(0.28～0.88 g/kg)を、しょうゆ1検体からパラオキシ安息香酸エステル類(0.04 g/kg)を検出したが、いずれも使用基準値以下であった。

表2-2. 食品添加物検査

	項目名	品名	検体数	検出数	検出値
殺菌科	過酸化水素 (g/kg)	釜揚げしらす	6	6	0.0005～0.0033
	過酸化水素 (簡易試験)	釜揚げしらす	34	0	
保存料	ソルビン酸 (g/kg)	食肉製品	5	2	0.61～0.88
		魚肉ハム・ソーセージ	5	0	
		みそ	5	0	
		しょうゆ	5	0	
		ジャム	5	0	
		漬物	20	3	
		菓子	15	0	
	安息香酸 (g/kg)	みそ	5	0	0.28～0.58
		しょうゆ	5	0	
		ジャム	5	0	
		漬物	20	0	
	菓子	15	0		
	デヒドロ酢酸 (g/kg)	みそ	5	0	
		しょうゆ	5	0	
		ジャム	5	0	
		漬物	20	0	
	菓子	15	0		
	パラオキシ安息香酸エステル類 (g/kg)	みそ	5	0	0.04
		しょうゆ	5	1	
		ジャム	5	0	
漬物		20	0		
菓子		15	0		
みそ		5	0		
パラオキシ安息香酸メチル (g/kg)	しょうゆ	5	0		
	ジャム	5	0		
	漬物	20	0		
	菓子	15	0		
	みそ	5	0		
発色剤	亜硝酸根 (g/kg)	食肉製品	5	5	0.001～0.032
		魚肉ハム・ソーセージ	5	0	
甘味料	サッカリンナトリウム (g/kg)	みそ・しょうゆ	10	0	
		ジャム	5	0	
		菓子	5	0	
	アセスルファムカリウム (g/kg)	みそ・しょうゆ	10	0	
		ジャム	5	0	
		菓子	5	0	
	アスパルテーム (g/kg)	みそ・しょうゆ	10	0	
		ジャム	5	0	
菓子		5	0		
ズルチン (g/kg)	みそ・しょうゆ	10	0		
	ジャム	5	0		
	菓子	5	0		
防かび剤	イマザリル (g/kg)	レモン	5	4	0.0004～0.0020
		グレープフルーツ	5	5	
		オレンジ類	5	5	
		バナナ	5	0	
	チアベンダゾール (g/kg)	レモン	5	1	0.0005
		グレープフルーツ	5	3	
		オレンジ類	5	5	
		バナナ	5	0	
	オルトフェニルフェノール (g/kg)	レモン	5	0	
		グレープフルーツ	5	0	
		オレンジ類	5	0	
		バナナ	5	0	
	ジフェニル (g/kg)	レモン	5	0	
		グレープフルーツ	5	0	
		オレンジ類	5	0	
		バナナ	5	0	
	フルジオキシニル (g/kg)	レモン	5	3	0.0008～0.0017
		グレープフルーツ	5	0	
		オレンジ類	5	0	
		バナナ	5	0	
アゾキシストロビン (g/kg)	レモン	5	2	0.0009, 0.0015	
	グレープフルーツ	5	0		
	オレンジ類	5	0		
	バナナ	5	0		
ピリメタニル (g/kg)	レモン	5	1	0.0005	
	グレープフルーツ	5	0		
	オレンジ類	5	0		
	バナナ	5	0		
プロピコナゾール (g/kg)	レモン	5	0		
	グレープフルーツ	5	0		
	オレンジ類	5	0		
	バナナ	5	0		
着色料	食用赤色2号, 食用赤色3号, 食用赤色40号, 食用赤色102号, 食用赤色104号, 食用赤色105号, 食用赤色106号, 食用黄色4号, 食用黄色5号, 食用緑色3号, 食用青色1号, 食用青色2号, アシッドレッド1, アシッドレッド13, アシッドレッド26, アゾルビン, アシッドレッド87, ホンソー6R, ホンソーSX, キシレンファストイエロー2G, オレンジG, α-ナフトールオレンジ, ナフトールイエローS, アシッドオレンジ7, ハテントグリーン, アシッドブルー1, アシッドブルー3ナトリウム, アシッドブラック1	菓子	10	0	
		漬物	10	0	

iii) 発色剤（亜硝酸根）

食肉製品 5 検体，魚肉ハム・ソーセージ 5 検体について，亜硝酸根の定量試験を行った。

その結果，食肉製品 5 検体から亜硝酸根（0.001～0.032 g/kg）を検出したが，いずれも使用基準値以下であり，魚肉ハム・ソーセージはすべて定量下限値未満であった。

iv) 甘味料（サッカリンナトリウム，アセスルファムカリウム，アスパルテーム，ズルチン）

みそ 5 検体，しょうゆ 5 検体，ジャム 5 検体および菓子 5 検体合計 20 検体について，延べ 80 項目の定量試験を行った。

その結果，すべて定量下限値未満であった。

v) 防かび剤（イマザリル，チアベンダゾール，オルトフェニルフェノール，ジフェニル，フルジオキシニル，アゾキシストロビン，ピリメタニル，プロピコナゾール）

レモン 5 検体，グレープフルーツ 5 検体，オレンジ類 5 検体およびバナナ 5 検体合計 20 検体について，延べ 160 項目の定量試験を行った。

その結果，レモン 4 検体，グレープフルーツ 5 検体，オレンジ類 5 検体からイマザリル（0.0004～0.0020 g/kg）を，レモン 1 検体，グレープフルーツ 3 検体，オレンジ類 5 検体からチアベンダゾール（0.0003～0.0013 g/kg）を，レモン 3 検体からフルジオキシニル（0.0008～0.0017 g/kg）を，レモン 2 検体からアゾキシストロビン（0.0009，0.0015 g/kg）を，レモン 1 検体からピリメタニル（0.0005 g/kg）を検出したが，いずれも使用基準値以下であり，他はすべて定量下限値未満であった。

vi) 着色料（食用赤色 2 号，同 3 号，同 40 号，同 102 号，同 104 号，同 105 号，同 106 号，食用黄色 4 号，同 5 号，食用緑色 3 号，食用青色 1 号，同 2 号，アシッドレッド 1，アシッドレッド 13，アシッドレッド 26，アズルビン，アシッドレッド 87，ボンソー 6 R，ボンソー S X，キシレンファストイエロー 2 G，オレンジ G， $\alpha$ -ナフトールオレンジ，ナフトールイエロー S，アシッドオレンジ 7，パテントグリーン，アシッドブルー 1，アシッドブルー 3 ナトリウム，アシッドブラック 1）

菓子および漬物，各 10 検体合計 20 検体について，延べ 560 項目の定性試験を行った結果，すべての検体において，いずれの着色料も検出されなかった。

(b) 残留農薬検査

県内産農産物 67 検体，県外産農産物 12 検体，輸入農産物 20 検体合計 99 検体（表 2-3）について，305 項目の農薬成分（表 2-4）延べ 25,795 項目の試験を行った。

その結果，25 成分（表 2-5）延べ 71 項目の農薬を検出したが，すべて残留基準値未満であった。

なお，他の農薬についてはすべて定量下限値未満であった。

表 2-3. 残留農薬検査の農産物と検体数

農産物名	検体数	県内産	県外産	輸入品
うめ（青梅）	12	12	0	0
トマト	8	6	2	0
もも	12	11	1	0
なす	8	7	1	0
レモン	5	0	0	5
グレープフルーツ	5	0	0	5
オレンジ類	5	0	0	5
バナナ	5	0	0	5
かき	12	12	0	0
チンゲンサイ	7	2	5	0
みかん	12	12	0	0
はくさい	8	5	3	0
計	99	67	12	20

表 2-4. 残留農薬検査項目

農薬名	農薬名	農薬名	農薬名
1 1,1-ジクロロ-2,2-ビス(4-エチルフェニル)エタン 1)2)3)4)	78 クロルピリホスメチル 1)2)4)5)6)	155 トリフルメロン	232 フルトラニル 1)2)3)5)6)
2 2-(1-ナフチル)アセタミド	79 クロルフェナピル 2)3)5)6)	156 トリフルラリン 1)2)3)	233 フルトリアール 1)3)4)5)6)
3 BHC 1)	80 クロルフェンソル	157 トリフロキシストロビン 1)2)3)4)	234 フルバリネート 5)6)
4 γ-BHC 1)2)4)5)6)	81 クロルフェンピホス 2)3)	158 トリフロキシスルフロソ	235 フルフェノクスロン 1)3)4)
5 DDT 1)2)	82 クロルブファム	159 トルクロホスメチル 1)3)4)5)6)	236 フルフェンビルエチル 1)
6 EPN 1)2)3)	83 クロルプロファム	160 トルフェンピラド 1)3)4)6)	237 フルミオキサジン 1)
7 EPTC	84 クロルベンシド 1)4)	161 ナブタラム 4)5)6)	238 フルミクロラックベンチル 1)
8 TCMTB 1)2)3)4)	85 クロロクスロン	162 ナブアニリド	239 フルメツラム
9 XMC	86 クロロネブ	163 ナブバミド	240 フルリドン
10 アザコナゾール 1)4)	87 クロロベンジレート	164 ニトロタールイソプロピル 2)3)4)5)6)	241 プレチラクロール
11 アザメチホス	88 シアノホス 1)3)4)	165 ノバルロン	242 プロシモン 1)3)4)
12 アジメスルフロソ	89 ジウロン	166 バクプロトラゾール	243 プロチオホス 1)2)3)4)
13 アジンホスメチル	90 ジェトフェンカルブ 1)2)3)4)	167 パラチオン	244 プロバキサホップ 1)3)4)5)6)
14 アセタミプリド	91 ジオキサチオン 2)3)	168 パラチオンメチル	245 プロバジン
15 アセフェート	92 シクロエート	169 ハルフェンプロックス 1)3)4)	246 プロバニル
16 アゾキシストロビン 1)4)5)6)	93 ジクロスラム	170 ハロキシホップ	247 プロバホス 1)3)4)5)6)
17 アトラジン	94 シクロスルファモロン	171 ハロスルフロソメチル	248 プロバリギット 1)4)
18 アニロホス	95 ジクロホス	172 ピコリナフェン 1)2)4)5)6)	249 プロビコナゾール 1)4)5)6)
19 アメトリン 2)4)5)6)	96 ジクロフェンチオン	173 ビテタノール	250 プロビザミド
20 アラクロール	97 ジクロホップメチル 1)3)5)6)	174 ビフェノックス 2)3)4)5)6)	251 プロフェノホス
21 アレスリン 1)2)4)5)6)	98 ジクロラン 1)2)4)5)6)	175 ビフェントリン 1)4)	252 プロボキスル
22 イオスルフロソメチル	99 ジスルホトン 1)	176 ビベロニルプロキシド	253 プロマシル
23 イサゾホス	100 シニドンエチル 1)2)5)6)	177 ビベロホス	254 プロモトリン
24 イソキサチオン	101 シノスルフロソ	178 ビラクロストロビン	255 プロモプロビレート
25 イソフェンホス	102 シハロホップブチル	179 ビラクロホス	256 プロモホス
26 イソプロカルブ	103 ジフェナミド	180 ビラズルフロソエチル	257 プロモホスエチル 1)2)3)
27 イソプロチオラン	104 ジフェノコナゾール 1)3)4)	181 ビラゾホス	258 プロラソラム
28 イプロバリカルブ	105 シフルフェナミド 1)3)4)5)6)	182 ビラゾリネート	259 ヘキサコナゾール
29 イプロベンホス 1)2)3)4)	106 ジフルフェニカン 1)2)4)5)6)	183 ビラフルフェンエチル 1)3)4)	260 ヘキサジン
30 イマザキン 1)3)4)5)6)	107 ジフルベンズロン	184 ビリダフェンチオン 1)2)4)5)6)	261 ヘキサフルムロン 1)3)4)5)6)
31 イマザメタベンズメチルエステル	108 シプロコナゾール	185 ビリダベン	262 ヘキシチアソクス
32 イマザリル 1)2)4)5)6)	109 シプロジニル	186 ビリフェノックス 1)3)4)5)6)	263 ベナラキシル
33 イミダクロプリド	110 シペルメトリン 1)3)4)	187 ビリフタリド	264 ベノキサコール
34 インダノファン	111 シマジン	188 ビリブチカルブ 1)3)4)5)6)	265 ベノクスラム
35 インドキサカルブ	112 シメコナゾール 1)2)3)4)	189 ビリプロキシフェン 1)3)4)	266 ベルメトリン 1)3)4)
36 エスプロカルブ	113 ジメタメトリン	190 ビリミカール	267 ベンコナゾール 1)3)4)5)6)
37 エタメツルフロソメチル	114 ジメチリモール 1)2)3)5)6)	191 ビリミジフェン 1)3)4)	268 ベンシクロソ
38 エタルフルラリン	115 ジメテナミド	192 ビリミノバックスメチル	269 ベンズルフロソメチル
39 エチオフェンカルブ	116 ジメモルフ	193 ビリミホスメチル	270 ベンゾフェナップ
40 エチオン	117 ジメビベレート 1)5)6)	194 ビリメタニル 4)5)6)	271 ベンダイオカルブ
41 エディフェンホス	118 スピロジクロフェン 1)	195 ビンクゾリン 1)2)4)5)6)	272 ベンディメタリン 1)2)3)4)
42 エトキサゾール 4)	119 スルフェントラジン 1)2)3)5)6)	196 フィプロニル 2)5)6)	273 ベンフルラリン 1)2)3)5)6)
43 エトキシスルフロソ	120 スルホスルフロソ	197 フェナミホス	274 ベンプレセート 1)3)4)5)6)
44 エトフェンプロックス 1)4)	121 ダイアジノン 1)3)4)5)6)	198 フェナリモル 1)3)4)5)6)	275 ホサロン
45 エトプロホス	122 ダイアレート	199 フェントロチオン	276 ボスカリド
46 エボキシコナゾール	123 ダイムロン	200 フェノキサニル 1)2)3)4)	277 ホスチアゼート
47 オキサジアゾン	124 チアクロプリド 1)3)4)5)6)	201 フェノキシカルブ	278 ホスメット 1)
48 オキサジクロメホソ 1)2)4)5)6)	125 チアベンダゾール 1)2)5)6)	202 フェノチオカルブ	279 ホメサフェン 1)2)
49 オキサミル	126 チアメトキサム	203 フェノトリン 2)4)	280 ホラムスルフロソ
50 オキシカルボキシソ	127 チオジカルブ及びメソミル 1)2)3)	204 フェノプロカルブ 1)2)4)5)6)	281 ホルクフルフェニエロン
51 オキシフルオルフェン	128 チオベンカルブ	205 フェンアミドソ	282 ホレート 1)3)4)5)6)
52 カズサホス 1)2)3)4)	129 チオメトン 1)3)4)5)6)	206 フェンクロルホス	283 マラチオン
53 カフェンストロール 1)2)	130 チアズロン	207 フェンズルホチオン	284 ミクロプタニル 1)3)4)5)6)
54 カルバリル 1)2)3)4)	131 チフェンズルフロソメチル	208 フェントエート	285 メカルバム 3)
55 カルフェントラジンエチル 1)2)4)5)6)	132 チフルザミド	209 フェンビロキシメート 1)3)4)	286 メソスルフロソメチル
56 カルプロバミド	133 テクナゼン	210 フェンコナゾール 1)3)4)	287 メタベンズチアズロン
57 カルボフラン	134 テトラクロルピホソ	211 フェンプロバトリン 1)3)4)	288 メタミドホス
58 キナルホス	135 テトラコナゾール 1)3)4)5)6)	212 フェンプロビモルフ	289 メチダチオン 1)2)4)5)6)
59 キノキシフェン 1)2)4)5)6)	136 テトラジホソ 1)2)3)4)	213 フェンヘキサミド 1)3)4)	290 メトキシクロール
60 キノラミン 2)3)4)5)6)	137 テニルクロール	214 フェンメディファム	291 メトキシフェバジド 1)4)
61 キントゼン 1)2)4)	138 テブコナゾール 1)3)4)	215 フサライド	292 メトスラム
62 クミルロソ	139 テブチウロソ	216 プタクロール	293 メトスルフロソメチル
63 クレソキシメチル 1)2)4)5)6)	140 テブフェノジド	217 プタフェナシル	294 メトミストロビン
64 クロキントセツメキシル	141 テブフェンピラド	218 プタミホス	295 メトラクロール
65 クロジナホップ酸 1)3)4)5)6)	142 テフルトリン 1)2)3)5)6)	219 プチレート	296 メフェナセツ
66 クロソリネート 1)4)	143 テフルベンズロン	220 プビレート	297 メフェンビルジエチル
67 クロチアニジン 1)2)3)5)6)	144 テルトリン	221 ププロフェジン 1)3)4)	298 メプロニル
68 クロマジン	145 テルブホス	222 フラザスルフロソ 1)2)3)4)	299 モノクロホス
69 クロマフェノジド	146 トラルコキシジム	223 フラチオカルブ	300 モノリニエロン
70 クロメプロップ	147 トリアジメノール	224 フラムプロップメチル	301 ラクトフェン
71 クロラソスラムメチル	148 トリアジメホソ	225 フラメビル	302 リニエロン
72 クロリダソソ	149 トリアスルフロソ	226 フルアクリリム	303 ルフェヌロソ
73 クロリムロソエチル	150 トリアゾホス	227 フルアジホップ 1)4)5)6)	304 レスメトリン 3)
74 クロリエトキシホス 1)2)4)5)6)	151 トリアレート	228 フルキンコナゾール 4)	305 レナシル
75 クロリスルフロソ	152 トリシクラゾール	229 フルシトリネート	
76 クロラールジメチル	153 トリチコナゾール	230 フルシラゾール	
77 クロルピリホス 1)3)4)	154 トリプロホス	231 フルチアセツメチル 1)	

1)うめ、トマトのみ  
4)かき、チンゲンサイのみ

2)もも、なすのみ  
5)みかんのみ

3)レモン、グレープフルーツ、オレンジ類、バナナのみ  
6)はくさいのみ

表 2-5. 農産物検出結果

検出農薬	作物名	検体数	検出数	検出値 (mg/kg)
アセタミプリド	うめ (青梅)	12	2	0.01, 0.01
	トマト	8	2	0.05, 0.21
	もも	12	2	0.01, 0.04
	レモン	5	1	0.01
	オレンジ類	5	1	0.04
	かき	12	1	0.03
	はくさい	8	2	0.03, 0.04
イミダクロプリド	かき	12	1	0.02
クレソキシムメチル	うめ (青梅)	12	1	0.15
クロチアニジン	うめ (青梅)	12	2	0.02, 0.06
	もも	12	1	0.01
	なす	8	1	0.01
	かき	12	3	0.01~0.03
	チンゲンサイ	7	1	0.05
クロルピリホス	バナナ	5	1	0.02
クロルフェナピル	はくさい	8	1	0.04
ジフェノコナゾール	うめ (青梅)	12	11	0.02~0.14
	かき	12	5	0.01~0.04
シフルフェナミド	トマト	8	1	0.01
シプロジニル	うめ (青梅)	12	1	0.15
シペルメトリン	かき	12	5	0.02~0.06
	チンゲンサイ	7	1	0.14
チアメトキサム	チンゲンサイ	7	2	0.02, 0.02
テブコナゾール	うめ (青梅)	12	1	0.02
	かき	12	1	0.01
トリフロキシストロビン	うめ (青梅)	12	1	0.02
トルフェンピラド	はくさい	8	1	0.02
ピラクロストロビン	グレープフルーツ	5	3	0.01~0.03
ピリプロキシフェン	レモン	5	1	0.03
	オレンジ類	5	1	0.03
フェンプロパトリン	うめ (青梅)	12	1	0.08
	トマト	8	1	0.03
フェンプロピモルフ	バナナ	5	1	0.02
ブプロフェジン	うめ (青梅)	12	1	0.02
	バナナ	5	1	0.04
フルフェノクスロン	チンゲンサイ	7	1	0.08
ヘキシチアゾクス	うめ (青梅)	12	2	0.03, 0.11
ペルメトリン	うめ (青梅)	12	1	0.41
ボスカリド	はくさい	8	1	0.01
ミクロブタニル	バナナ	5	1	0.11
ルフェヌロン	チンゲンサイ	7	1	0.26
	はくさい	8	1	0.02

(c) 残留動物用医薬品検査 (エトパベート, オルビフロキサシン, オルメトプリム, キシラジン, スルファキノキサリン, スルファクロルピリダジン, スルファジアジン, スルファジミジン, スルファジメトキシ, スルファセタミド, スルファチアゾール, スルファドキシ, スルファピリジン, スルファベンズアミド, スルファメトキサゾール, スルファメトキシピリダジン, スルファメラジン, スルファモ

ノメトキシシ、スルフィソゾール、チルミコシン、トリメトプリム、ナリジクス酸、ピリメタミン、ピロミド酸、フェノブカルブ、フルメキン、ミロサマイシン、レバミゾール)

県内産畜水産物 57 検体、県外産畜水産物 37 検体、輸入畜水産物 16 検体合計 110 検体（表 2-6）について、モニタリング検査として延べ 2,970 項目の定量試験を行った。

その結果、いずれの項目も定量下限値未満であった。

表 2-6. 動物用医薬品検査

畜水産物名	検体数	県内産	県外産	輸入品
養殖魚介類 (マダイ、ブリ、ハマチ、イサキ、 カンパチ、アユ、銀鮭、ヒラメ、 シマアジ、マグロ、サーモン、 エビ、アマゴ)	45	26	13	6
牛肉	15	2	6	7
豚肉	5	0	5	0
鶏肉	25	14	8	3
鶏卵	20	15	5	0
計	110	57	37	16

(d) 有害物質検査

鯨類および大型魚介類 10 検体について、メチル水銀の定量試験を行った（表 2-7）。

その結果、8 検体からメチル水銀（0.03～3.9 mg/kg）を検出した。

表 2-7. 有害物質検査

項目名	品名	検体数	検出数	検出値
メチル水銀	鯨類(イワシクジラ)	2	1	0.03 mg/kg
	鯨類(ニタリクジラ)	1	0	
	鯨類 (ミンククジラ)	2	2	0.05, 0.05 mg/kg
	鯨類 (ハナゴンドウ ウデモノ)	1	1	3.9 mg/kg
	鯨類(マゴンドウ 干物)	1	1	1.8 mg/kg
	鯨類 (イルカ)	1	1	0.35 mg/kg
	大型魚介類(マグロ類)	2	2	0.10, 0.08 mg/kg
	計	10	8	

(e) おもちゃ検査

乳幼児用おもちゃ 10 検体（18 部位）のうち、ポリ塩化ビニルを主体とする材料を用いて製造された部分 4 検体（4 部位）について重金属（鉛の量として）およびカドミウムの溶出試験を、塗膜 6 検体（14 部位）について鉛およびカドミウムの溶出試験を行った（表 2-8）。

その結果、すべて規格基準に適合していた。

表 2-8. おもちゃ検査

項目名	品名	検体数	検体部位	試験部位	結果
重金属(鉛の量として) カドミウム	玩具	4	4	ポリ塩化ビニル	適合
鉛 カドミウム	木製玩具	5	13	塗膜	適合
	玩具	1	1		適合
	計	10	18		

## b) 家庭用品等検査

乳幼児用衣類 10 検体 (16 部位) について、遊離残留ホルムアルデヒドの検査を行った (表 2-9)。  
その結果、すべての検体が家庭用品の基準に適合していた。

表 2-9. 家庭用品等検査

項目名	品名	検体数	検体部位	結果
ホルムアルデヒド	スタイ	1	2	適合
	コンビ肌着	2	4	適合
	ロンパス	1	1	適合
	靴下	2	2	適合
	アフガン	1	2	適合
	コンビドレス	1	2	適合
	帽子	1	1	適合
	ミトン	1	2	適合
	計	10	16	

## c) 飲用水試験 (一般細菌数と大腸菌を除く。)

災害時における井戸水活用のための基礎資料を得るため、井戸水 24 検体について飲用水試験 (亜硝酸態窒素、硝酸態窒素及び亜硝酸態窒素、塩化物イオン、全有機炭素、pH、味、臭気、色度、濁度) を行った。

その結果、4 検体が水道法に基づく水質基準に不適合であった。

## d) 医薬品等検査

医薬品等一斉監視指導にかかる検査として、医薬品 1 検体についてアセトアミノフェンおよび無水カフェインの定量試験を行った。

その結果、規格基準に適合していた。

## (2) 受託研究 (表 2-10)

## a) ジャバラの残留農薬調査

ジャバラの安全性向上をめざす目的で、ジャバラ果実 19 検体について、残留農薬 200 成分延べ 3,800 項目の分析を行った。



表 2-10. 受託研究

検体	内容	検体数	延検査数
ジャバラ	残留農薬	19	3,800

## (3) 共同研究

国立医薬品食品衛生研究所（研究代表者 堤 智昭）が中心となり実施する令和6年度厚生労働科学研究費補助金（食品の安全確保推進研究事業）による研究課題「食品を介したダイオキシン類等有害物質摂取量の評価とその手法開発に関する研究」に協力機関として参加し、14 食品群の分析用試料調製を行った。

## (4) 外部精度管理調査（表 2-11）

## a) 食品関係

（一財）食品薬品安全センターが実施する外部精度管理調査に参加し、食品添加物（果実ペースト中のソルビン酸の定量）、残留動物用医薬品（豚肉（もも）ペースト中のスルファジミジンの定量）および残留農薬（ほうれんそうペースト中のアトラジン、クロルピリホス、チオベンカルブ、フェントエート、フルトラニルおよびフェニトロチオンの6 種農薬中3 種農薬の定性と定量）の試験について精度管理を実施した。

## b) 医薬品関係

厚生労働省が実施する外部精度管理調査に参加し、ベラパミル塩酸塩錠の定量試験について精度管理を実施した。

表 2-11. 外部精度管理調査

調査内容	検体数	項目数
食品添加物検査（果実ペースト中のソルビン酸の定量）	1	1
残留動物用医薬品検査（豚肉（もも）ペースト中のスルファジミジンの定量）	1	1
残留農薬検査（ほうれんそうペースト中のアトラジン、クロルピリホス、チオベンカルブ、フェニトロチオン、フェントエート、フルトラニルの6 種農薬中3 種の定性および定量）	1	6
医薬品検査（ベラパミル塩酸塩錠の定量）	1	1
計	4	9